

避難体験VR ～土砂災害編～

VR(バーチャルリアリティ)を活用し
土砂災害の疑似体験が可能です。

概要

- ・西日本豪雨の土砂災害発生前から災害発生に至るまでの気象状況及び住宅付近の状況を再現し、災害の疑似体験をすることで、避難のタイミング等について体験・学習することができます。
- ・VRゴーグルを使用し、360度の臨場感溢れる映像を体感出来ます。
(のぞきこむ、しゃがむといった動作も可能です)



特徴①

実体験に基づく土砂災害発生状況の再現

平成30年7月に発生した西日本豪雨の状況を基に、被災状況をVR内で再現。実際の被災者の方へのインタビューや現場検証を基にシナリオを作成しました。

特徴②

全国初、自治体と共同開発した土砂災害体験VR

被災状況を時系列で細かく再現した「ロングバージョン」と土石流発生状況に焦点を当てた「ショートバージョン」があり、状況に合わせて活用可能です。

「ロングバージョン」 …東広島市消防局ならびに広島大学との共同開発
「ショートバージョン」 …神戸市消防局との共同開発

下記より体験映像を一部ご覧いただけます。
※音量にご注意ください。



ロングバージョン：
東広島市水害



ショートバージョン：
神戸市水害

豪雨被害の大きかった東広島市にて、
被災者へのインタビューを通じて、災害状況の変化を時系列で再現。

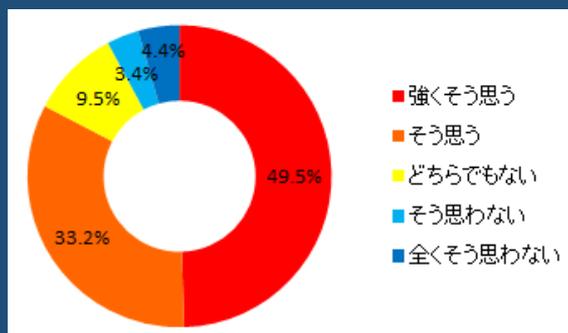


土石流で大きな被害を受けた
神戸市灘区の住宅街を360° 忠実に再現。

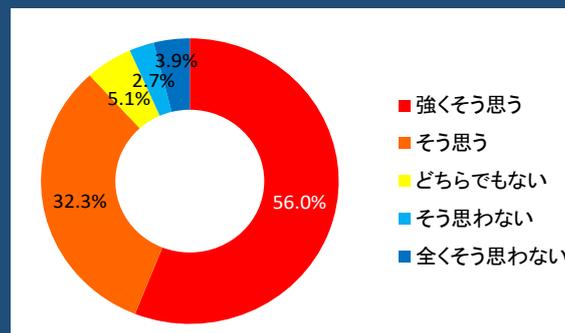


【実施結果】

東広島市内中学校にて本VRを使用した防災教育を実施 ※代表者体験方式
(回答数:411名)



『体験を通して土砂災害に関する知識が増えたか？』



『体験を通して早期避難の意識が高まったか？』

【メディア掲載】

日本経済新聞、読売新聞、NHK、読売テレビ、毎日放送、朝日放送、サンテレビ 等

詳細は下記よりお問い合わせください。

〈お問い合わせ先〉 株式会社理経 新規事業推進室 石川
TEL: 03-3345-2146 MAIL: xsg@rikei.co.jp

